

会費納入のお願い

年会費 2,000円
郵便振替口座番号 00170-6-255304
くら銀行日本橋東支店
普通預金 6341774
天草高校同窓会
関東支部事務局

あまたか News 関東

熊本県立天草高等学校 同窓会 関東支部

発行 西功
編集委員会 株式会社 光洋
印刷 株式会社 光洋
編集事務局 洲崎千尋
〒245 横浜市戸塚区名瀬町783-36
TEL.045-811-2566

ご挨拶

天草高等学校同窓会
会長 堀田善久



集まりも同窓生の皆様の格別の協力により一応の目標に近づき、安堵致しております。会館は既にその姿を現し完成の日を待つばかりです。記念の日が近づくとつれ同窓生の関心も日増しに強くなり、問い合わせも増えて参りました。何よりも記念の当日、出来るだけ多くの同窓生が集まり、天草の代表校に相応しく市民を巻き込んだ祝賀の一日にしたいものだと思います。

母校、天草高等学校が今年創立百周年を迎え、その記念の行事について学校と同窓会は一体になって記念事業を組織し、記念事業の成功に向け、今追込みに入り懸命の努力を傾けている所ですが、関東支部をはじめ各地支部の皆様のご協力とご声援が大きな励みになっており、感謝の申し上げようもありません。記念会館の構想も果たしてベストであったかどうか分かりませんが、教育活動に大きく役立つとの要望に応えたものであり、心配された資金の

再び巡り来る事のない青春、私たちがその青春を生きわたるだけのキャンパスは百年の記念の宴を準備して皆様を待っています。ともに「塵かんとく」を高唱して、思いを若かりしあの日々を馳せ明日への活力としようではありませんか。

天高同窓会関東支部の会報「学校創立百周年記念号」が発刊されますことを心からお待ちしております。この慶び申し上げますとともに、平素、会員の皆様からお寄せいただいた母校への温かいご厚情に對して衷心より感謝申し上げます。会員の皆様のご支援で建設

学校創立百周年記念号を祝して
熊本県立天草高等学校
校長 石川博敏

お知らせ
天高百周年記念大会
参加者旅行案内

AS三五便。
〇帰着日
十一月二十二日、二十三日、二十四日
各便共に熊本発十七時五十分、JAS三五八便。
航空券、宿泊予約サービス
〇出発日〇
十一月二十日、二十一日、二十二日
各便共に羽田発九時四十五分

AS三五便。
〇〇〇
◎天高同窓会関東支部懇親会
十一月二十一日午後八時
本渡市 茶碗屋
会費、四千元
お申し込み先
ラクルクロスサービス(株)
東京都足立区鹿浜一十九ー一四
TEL 03・3899・8525
FAX 03・5691・8741

(受付)
西田九仁夫(天高六回生)
航空券は三〇%以上の割引になります。各学年毎まとめるか、個人でも結構です。予約金として一万円申し受けます。(費用に充当)
振込先 富士銀行王子支店
ラクルクロスサービス(株)
小林晃二
普通、一八六四九九一
予約締切り 九月末日

中京支部だより

い歴史と伝統にふさわしい天高の姿をお見せできる式典となるよう一生懸命取り組んでいるところでございます。多数の会員の皆様にご出席いただき、新たな百年への出発に弾みをつけていただければ幸いです。
去る七月十四日名古屋ガーデンパレスで、第十五回定期総会が盛大に開催された。会員総数三百名、日本のへソ名古屋を中心に中部七県の会員が、年に一度の総会を楽しみにしている。
松田会長のユニークな挨拶に始まり、金子事務局長の誠実な経過報告、今年も家族ぐるみで、九回生が司会・進行を務め、ハイヤ節をフィナーレに、また来年を約して...

創立百周年を迎える

事務局長 長野四郎

母校、天草高等学校の創立百周年の輝く年となりました。現在、天草では学校職員生徒・同窓生・保護者が丸となり、その準備をしているところで、予定されている記念事業として：
(一) 記念出版物(校史・写真集・群像)の発行と、記念会館(学習センター)の建築。
(二) 先輩方の偉業を称え、百周年に生きる喜びを噛みしめ、後輩諸君への励ましの意

味を込めての式典・祝賀会の開催。
を考えています。特に、記念式典・祝賀会で、現在確認されているのは次の通りです。
十一月二十一日(木)
〇前夜祭
午後三時母校集合
記念会館披露
学校参観・歓談
午後四時母校出発パレード
午後五時交歓会
ボニージャックス出演



いよいよ学校創立百周年を祝う記念式典が間近に迫りました。百年という節目の年に巡り合わせた幸運な在校生及び私達職員は、本校の輝かし



午後七時終了・解散
(於市民センター)
十一月二十二日(金)
〇記念式典
午前十時開式
〇記念講演 中村琢磨氏
〇祝賀会(午後)
☆祝賀式
☆祝宴(約二時間)
(於市民センター)
皆様のご参加をお願いします。



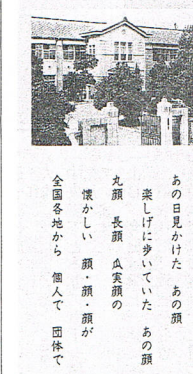
百周年はバスを仕立てる由、天草で会いましょう!
(四回生 廣田和史 出席)

編集委員より

①会報「あまたか」の記事を募集しております。また、ご意見も是非お寄せください。
②次号が待たれる会報を目指しており、編集委員を求めています。ご協力下さい。
編集委員 森下一人(二回生)
廣田和史(四回生)
酒井孝幸(五回生)
小川矩正(五回生)
洲崎千尋(七回生)

創立百周年

天草で生まれ 天草で育ち
天草の人々に愛された 天草高校は
平成八年 創立百周年を迎え
いろいろな 記念行事が行われる



あの日見かけた あの顔
差しげに歩いてきた あの顔
丸顔 長顔 丸顔
懐かしい 顔・顔が
全国各地から 集って来て
全国各地方から 集って来る

☆前夜祭(於 市民センター) 平成8年11月21日(木曜日)
☆記念式典・祝賀会(於 市民センター) 平成8年11月22日(金曜日)
☆記念マラソン 平成8年11月24日(日曜日)

同窓の皆さん 一緒に笑い 一緒に歌い そして
一緒に お祝いにご参加ください
— 学校・同窓会・育友会・振興会 —

わが青春の天中天高 胸締めつける思い出たち

田中英三郎校長の 思い出

甲斐 貞顕



昭和十七年四月になった
早々であった。町山川口の土
手の桜がほころびかけてい
た。

その日も、私は一人自転車
を漕いで裏門をくぐった。田
中校長が運動姿でグラウンド
の草取りをしていた。前の熊
野御堂校長はその前年秋に人
吉中学に転勤になり、替って
熊本師範から田中英三郎校長
が来ていた。恰幅のいい、堂々
たる体軀で、のっしのっしと
廊下を歩いていた。各学年週
一回ずつ「公民」を講堂に集
めて教えていた。自分が進ん
で教科を受け持っただけであ
つて、その内容は、小さな私
ちが聞いても、ひとつのエビ
ソードを盛り込んで、その中

に人生の機微に触れるピカ
ッとしたものが秘められてお
り、毎週深い感銘を受けた。
雑草を抜いていた校長先生が
私を見て近づいてきた。
「君は何で夏休みに学校に来
た？」
「終業式の日には皆と映画に行
き、モンさんに見つかりまし
た。」
「うん？」私はしまったと思
った。
「いえ、宮川先生です」私は
慌てて言い直した。宮川先生
は体育の先生だった。
「みんなとは、誰と行ったん
だ？」私は黙っていた。
「そうか、言えんのか。それ
ら破れ始め、母にも頼まずに
自分で補修した。それだけに
愛着ひとしおのものがあった
のである。」

高校の入学式の翌日、怖い
先輩に呼出され、説教をされ
たのも、新入生の物にしては
實禄がありすぎる？この帽子
のせいだった。しかし、脅し
の怖さよりもこの「帽子」に
ケチをつけられたのは我慢
が出来ず、つい反抗的な口を
利いてしまった。お陰でしば
らくはこの先輩達から、イヤ
ガラセを受ける羽目になった
が、この帽子を手放すつもり
は毛頭なかった。

帽 子

木原 壮一郎

今わが家に、全体にカビが
生え、記章も緑青色に変色し
た、一個の学生帽がある。
多少？の匂いが残っている
この「帽子」は、私にとって
は何ものにも代え難い青春の
記念品である。

元の布地はほとんどなくな
り、パッチ風に縫い合わされ
たそれは、中学から高校にか
けて私と共にあって、一緒に
青春を過ごした、戦友？みた
いなものである。

痛みの激しさは、叔父から
譲り受けた物だったから、都
合十年以上のキャリアのせい
である。すでに中学のころか

で君一人体罰を食らっている
んだな。毎日何をしている？」
「中央廊下と本館の廊下を拭
いています」
「よし、今日は僕と一緒に校
庭の草取りだ。教室から竹べ
らを持って来なさい。」と言
つた。私は大変な人に捕まっ
てしまったと思った。こんなこ
となら、二階まで雑巾掛けを
した方がまだましだと思っ
た。

「君、何が一番好きか？」私
はしばらく考えていたが、別
に取り立てて好きな教科を思
い出せなかった。
「好きな教科がすぐ出てこな
いんなら、嫌いな教科あるだ
ろう？」
「音楽です」私は即座に答え
た。
「ホホ、どうしてかね？」
「音痴だからです」
「音痴なんてものは、自分で
はなかなか解らんものだよ。
どうして君が音痴だとわかっ
たんかね？」
「小学四年の時、先生が六十
の帽子が乗っていた。
「あきんキタナカ帽子は、
壮チャンの物しかなけん、
誰か届けてくれたったい」と
クラスの誰かが言って、大笑
いになった。
勿論デート？にもこの帽子
を被って出掛けた。彼女曰ク
「そんな帽子は確かに壮チャン
らしいがバツテン、その変な句
いは何とかならんですか」
彼女との思い出も「匂い」
と共に消え去っていった。

人の中お前が一番音痴だと教え
てくれました」
「エジソンは小さい時 数学
が一番苦手だった。1+1
2にどうしてなるんだらうと
不思議に思っただんだらう。エ
ジソンはこんな簡単なことが解
らなかつた。しかし、世界の
発明王になった。君、世界中
にまったく同じものが二つあ
ると思うか？ 双子の兄弟だ
つて、まったく同じではない、
お母さんはどちらが兄で、ど
ちらが弟かちゃんと知ってい
る。エジソンは、この地球上
にまったく同じものがもう一
つあると思えなかつたんだ。
どうだ？ 今日帰って、何で
もいい、この地球上にまったく
く同じものにとんだらうがあ
るか考えてみなさい。」と言
つて帰っていった。日直の先生
はその日校長室と廊下の雑巾
掛けを免除してくれた。
翌日校長室の床に雑巾掛け
をしている時、校長先生が入
つて来た。
「どうだ？ エジソン君、同
じもの二つ見つかったか
ね？」
「いいえ、考えつきませんで
した」
「そうか……、考えつかなか
つたか。じゃあ君もエジソン
のように数学の天才になるか
もしれないよ。概念としての
「2」は考えられるが、世界
に同じものが二つないよう
に、人間の顔も思考も二つは
ない。エジソンは世界でたっ
た一つしかないエジソンだけ
が持っている思考を花咲かせ
たんだ。人生五十年、一人一
人だれも持っている自分の
天才を発見できた幸運な人だ
つた。僕も君も地上に自分だ
けしか持たない何かを持って
いる。それを自分の一生のう

ちに開花させることが出来る
か出来ないかは、その人の持
っている運と努力だらうから
ね……。「天才とは、天才が与
えるパーセントの靈感と、
自ら流す九十九パーセントの
汗からなる」これはエジソン
が言った有名な言葉だ。エジ
ソンがおきなさいと言った。君
から立ち上がりつつ中庭の三分
咲きの桜を眺めていた。
「よし！ 今度は君と柔道を
取る」
「私とですか？」私はうらめ
しげに下から校長先生の巨体
を見上げて言った。「そうだ、
君とだよ」
校長先生は、広島高等師範
学校の在学時代主将をしてい
て、五段と云うことであつた。
「さあ、どこからでもでもか
かって来い。」と言つて、い
きなり私の襟首をつかんで
「さあ、押すんだ！ といいながら
ん押すんだ！」と言いつなが
らなかつた。頼りない下がって
た。そして柔道場を一周し
た。今度は校長先生が押して
来た。私がふんばると
「ゆつくり僕に合わせて下が
りなさい」と言つて、呼吸を
合わせ、身の引き方を教えて
くれた。翌日校長先生は、受
け身だけを教えた。その
日から二時間づつ毎日、引
き技と落ち方の練習ばかりし
た。おもしろいほど私の押で
九十九パーセントの巨体がター
ンと量に這った。受け身が旨か
つた。いやというほど引き技の練習
ばかりであった。始業式の前
日だった。先生は水道端で濡
れたタオルで汗を拭きながら
「どうだ、引き技がどんなに
大切か解ったかね？ 柔道も
人の生活も同じだよ。引いて
みれば、相手が見えてくる。
でも、引くということは勇氣

のいることだよ。よく覚えて
おきなさい」と、教えられた。
田中校長は、郷里の香川県
にお帰りになり、母校三本松
高校で教鞭をとられたが、糖
尿病で亡くなられている。享
年六十歳であつたという。津
田町鶴羽にお墓があるとい
う。私はまだ先生の墓に
詣っていない。
(天中三十五回生)

「青春時代」と言えば類案ま
しいエピソードを連想させ、
語り手より聞き手を楽しくさ
せてくれるものだが、残念な
がら私の天高時代の青春には
聞いて喜ばれるものを持ち合
わせていない。同世代の人に
しか理解してもらえないかも
知れないが、天農に入学した
年の夏敗戦となり、併設中学、
新制高校と言っておかしな学
制改革で四年間を無駄にした。
進学準備のため天高へ転校。
一年生からやり直して三年
落第でもなく浪人でもない高
校七年生でやつと卒業。戦中
戦後の混乱期でまともな授業
はなく食糧増産と防空壕掘り
の奉仕に明け暮れ、基礎学力
が全く転校したものの教科の
予習どころか中学の基礎から
やり直すための独習が続い
た。遊びたくとも暇がない。
放課後、校庭でスポーツを楽
しむ学友を横目に、玉金山の
崖下にある校並木の川べりを
下駄はきで急ぎ帰り、家業の
下駄を手伝った。時たま音楽
室から流れてくる学友の弾く
ピアノのメロディ「エリーゼ
のために」や「乙女の祈り」
が私をセンチにしたものであ
つた。学窓を出て二十年な
るのに、このメロディを聞け

「あのお引き立てを賜わり、厚く御礼申し上げます。
今後とも宜しくお願ひ申し上げます。
代表取締役 根岸 秀明

株式会社 光洋

〒136 東京都江東区亀戸2-17-29 光洋ビル
03-3688-2828 FAX 03-3688-2824



「あの橋の橋」
松崎 一太

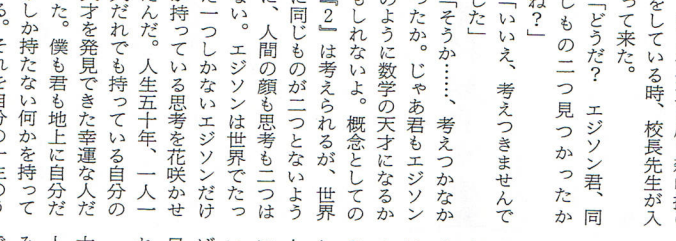
町山川口は本渡の街なかを
流れ、天高から下流へと七つ
の橋が架かっていた。昭和三
十年代ころのことである。う
ち上流の二つが高校へと通じ
ており、我々はそれぞれ正門
の橋、裏門橋と呼んでいた。
橋名の由来は、橋の左側に
橋名ゆかりの小川原天満宮。そ
の天神さまの前を通る度に
天高の期待とともに頭を
下げたが、当然とは云え
それだけでは何のご利益もな
かった。社は更に古びたもの
の、境内の一隅には古木の梅
が今なおおんんでいる。この橋
を思い浮べる時いつも、耳の
奥では木造りの橋の上で鳴る
高下駄の音がこだまし、橋脇
の小さな店からはコッペパン
の匂いが漂ってくる。
(天高七回生)

「青春時代」と言えは類案ま
しいエピソードを連想させ、
語り手より聞き手を楽しくさ
せてくれるものだが、残念な
がら私の天高時代の青春には
聞いて喜ばれるものを持ち合
わせていない。同世代の人に
しか理解してもらえないかも
知れないが、天農に入学した
年の夏敗戦となり、併設中学、
新制高校と言っておかしな学
制改革で四年間を無駄にした。
進学準備のため天高へ転校。
一年生からやり直して三年
落第でもなく浪人でもない高
校七年生でやつと卒業。戦中
戦後の混乱期でまともな授業
はなく食糧増産と防空壕掘り
の奉仕に明け暮れ、基礎学力
が全く転校したものの教科の
予習どころか中学の基礎から
やり直すための独習が続い
た。遊びたくとも暇がない。
放課後、校庭でスポーツを楽
しむ学友を横目に、玉金山の
崖下にある校並木の川べりを
下駄はきで急ぎ帰り、家業の
下駄を手伝った。時たま音楽
室から流れてくる学友の弾く
ピアノのメロディ「エリーゼ
のために」や「乙女の祈り」
が私をセンチにしたものであ
つた。学窓を出て二十年な
るのに、このメロディを聞け

「あのお引き立てを賜わり、厚く御礼申し上げます。
今後とも宜しくお願ひ申し上げます。
代表取締役 根岸 秀明

株式会社 光洋

〒136 東京都江東区亀戸2-17-29 光洋ビル
03-3688-2828 FAX 03-3688-2824



恩師からの便り

わたくしたちがお世話になった先生がたはいまいかがお暮らしなのか。懐かしい手紙がきた。



●体育 江崎 利子

●体育 高橋(坂本) 末光
教員生活のはじめから終りまでバレーボールに明け暮れました。岩見沢、姫路、高松のインターハイで3年連続で競技委員長として大会を運営した。教員として定年を迎えられたことが私にとりチツポケな心の財産です。



●社会 長島 敏

①平成二年三月熊本市内湧心高校(校長)を最後に三十八年間勤務にピリオドを打ちました。四月直ちに熊本工業大学付属の情報技術専門学校(副校長)勤務。はや七周年目に入りました。この七周年病気で休んだことは一度もなく至って元気で過ごしています。妻は健康です。子供三人をもうけましたが、今は孫四人のおじいちゃんです。週一、二度のゴルフに行くのが唯一の楽しみ。卒業生が長島杯を作ってくれています。小生のスコアは大波で(九十二〜百五)一定しません。パターがいけません。

①今日のようにお過ごしでしょうか。お孫さんといまうすよ。お孫さんといまうすよ。お孫さんといまうすよ。

②天草高校時代印象深かった。思い出さな。

●生物 中村精一郎



①小学生も今年で70歳になりました。昭和61年3月退職。天草高校に勤務したのが昭和23年5月。それから退職まで38年間母校に勤務しました。台北医専の同窓生のほとんどが医者となったのに小生は生物の高校教師で終わりました。しかし、全国に教え子の皆さんがいるのでとても幸せです。1991年に身体の変調に見舞

われ琉球大医学部付属病院で膀胱がんの摘出手術を受けました。その後は順調で転移もなく5年間を経過してあります。長男は親父の血を引いたのか医学に進み細菌学を専攻。現在、JICAからラオス、ピエンチャンに派遣され、今年十月帰国の予定です。

●国語 浜田 幸男
①忘却とは忘れさることと言いますが覚えていてくれてありがとうございます。私は早稲田から天草高校へ赴任することとなり、夏秋のクラスマッチなど思い出はつきません。授業には見せぬ顔見せ生徒らには、二江マラソンに汗流し。教え子の賀状妻の名が並び、教え子の教師となりて来る四月、教え子の不惑となりてたくましく、教え子の訃報知らされ秋悲し。式の前一言叱られ卒業し。過ぎし日はみな美しい卒業を学んでいます。一向に上達しません。

●国語 浜田 幸男
①忘却とは忘れさることと言いますが覚えていてくれてありがとうございます。私は早稲田から天草高校へ赴任することとなり、夏秋のクラスマッチなど思い出はつきません。授業には見せぬ顔見せ生徒らには、二江マラソンに汗流し。教え子の賀状妻の名が並び、教え子の教師となりて来る四月、教え子の不惑となりてたくましく、教え子の訃報知らされ秋悲し。式の前一言叱られ卒業し。過ぎし日はみな美しい卒業を学んでいます。一向に上達しません。

②生徒と汗水流し遠征したクラブ活動
(一) 野球部 松井先生の後を受けて顧問。サインの出し方ノックもできず苦労しました。県大会はいつも三回戦で敗退。
(二) 水泳部顧問 本渡中学校時代の選手が中心。城南大会二連勝。原田君は三年生の時、二百米、四百米リレーで県代表で全国大会に出場。私の三ノ才頃まで、最も充実していたときで、朝夕の課外授業もあり三十一才で病に倒れ二年間学校を休むことになりました。

●数学 渡辺(米田) 美秋
①昭和62年3月定年退職、その後、非常勤務講師として熊本工業専門学校にて、機械系科目と電子機械工学科の学生に教えています。その間、昭和49年末に家内の渡辺姓に改

姓し、跡を継ぐ形となりました。自宅には、家内と二人暮らして、土・日は、家内の郷里である大矢野に行ったり本渡に行ったり、ドライブを楽しんでおります。孫9人に恵まれております。

●国語 浜田 幸男
①忘却とは忘れさることと言いますが覚えていてくれてありがとうございます。私は早稲田から天草高校へ赴任することとなり、夏秋のクラスマッチなど思い出はつきません。授業には見せぬ顔見せ生徒らには、二江マラソンに汗流し。教え子の賀状妻の名が並び、教え子の教師となりて来る四月、教え子の不惑となりてたくましく、教え子の訃報知らされ秋悲し。式の前一言叱られ卒業し。過ぎし日はみな美しい卒業を学んでいます。一向に上達しません。

●国語 浜田 幸男
①忘却とは忘れさることと言いますが覚えていてくれてありがとうございます。私は早稲田から天草高校へ赴任することとなり、夏秋のクラスマッチなど思い出はつきません。授業には見せぬ顔見せ生徒らには、二江マラソンに汗流し。教え子の賀状妻の名が並び、教え子の教師となりて来る四月、教え子の不惑となりてたくましく、教え子の訃報知らされ秋悲し。式の前一言叱られ卒業し。過ぎし日はみな美しい卒業を学んでいます。一向に上達しません。

●国語 浜田 幸男
①忘却とは忘れさることと言いますが覚えていてくれてありがとうございます。私は早稲田から天草高校へ赴任することとなり、夏秋のクラスマッチなど思い出はつきません。授業には見せぬ顔見せ生徒らには、二江マラソンに汗流し。教え子の賀状妻の名が並び、教え子の教師となりて来る四月、教え子の不惑となりてたくましく、教え子の訃報知らされ秋悲し。式の前一言叱られ卒業し。過ぎし日はみな美しい卒業を学んでいます。一向に上達しません。



●数学 渡辺(米田) 美秋
①昭和62年3月定年退職、その後、非常勤務講師として熊本工業専門学校にて、機械系科目と電子機械工学科の学生に教えています。その間、昭和49年末に家内の渡辺姓に改

姓し、跡を継ぐ形となりました。自宅には、家内と二人暮らして、土・日は、家内の郷里である大矢野に行ったり本渡に行ったり、ドライブを楽しんでおります。孫9人に恵まれております。

●数学 渡辺(米田) 美秋
①昭和62年3月定年退職、その後、非常勤務講師として熊本工業専門学校にて、機械系科目と電子機械工学科の学生に教えています。その間、昭和49年末に家内の渡辺姓に改

●数学 渡辺(米田) 美秋
①昭和62年3月定年退職、その後、非常勤務講師として熊本工業専門学校にて、機械系科目と電子機械工学科の学生に教えています。その間、昭和49年末に家内の渡辺姓に改

●数学 渡辺(米田) 美秋
①昭和62年3月定年退職、その後、非常勤務講師として熊本工業専門学校にて、機械系科目と電子機械工学科の学生に教えています。その間、昭和49年末に家内の渡辺姓に改

<p>西事務所</p> <p>功 (二回生(牛深))</p> <p>〒101 東京都千代田区神田小川町三の十一の二 TEL FAX 〇三二九五五五七〇 TEL FAX 〇三二九五五五七〇 (自宅) 越谷市東柳町一〇の二四 TEL FAX 〇四八九一六二一八〇五八 TEL FAX 〇四八九一六二一九一二二</p>	<p>和光窯業株式会社</p> <p>代表取締役</p> <p>森 下一人 (二回生(二江))</p> <p>〒150 東京都渋谷区恵比寿一の二九の一五 TEL 〇三三四四一五二五二 FAX 〇三三四四一五二五二</p>	<p>株式会社東京パーカ</p> <p>代表取締役</p> <p>濱崎 昌典 (二回生(富岡))</p> <p>〒208 東京都東村山市伊那平二の二 TEL 〇四二五〇一六〇二九〇八 FAX 〇四二五〇一六〇二五二八</p>	<p>株式会社 三浦測量</p> <p>代表取締役</p> <p>三浦 善四郎 (二回生(富岡))</p> <p>〒211 川崎市中原区小杉町三の二六四の五 TEL 〇四四一七三三三六七五六 TEL 〇四四一七三三三三三三三三三三</p>	<p>東京高周波電気炉株式会社</p> <p>代表取締役</p> <p>前田 実 (二回生(御嶺))</p> <p>〒153 東京都目黒区目黒二の二の八 TEL 〇三三七二一七三一一 FAX 〇三三七二一七三一一</p>
--	--	--	---	--

祝 創立百年

<p>二回生 (本渡)</p> <p>原田 敏矢</p> <p>横浜市栄区東上郷町十六の二十二 TEL 〇四五―八九二―〇〇三五</p>	<p>二回生 (牛深)</p> <p>西村 泰典</p> <p>市川市大野町二の五八六の七 TEL 〇四七三―三七―三〇六六</p>	<p>二回生 (佐伊津)</p> <p>中村 東悟</p> <p>東京都荒川区荒川一の一三二の一〇 TEL 〇三―三八〇六―一八四六</p>	<p>二回生 (牛深)</p> <p>城下 忠男</p> <p>蓮田市綾瀬一三の四 TEL 〇四八―七六八―六一三〇</p>	<p>二回生 (楠浦)</p> <p>糸田 寛人</p> <p>千葉市稲毛区あやめ台二の二の二〇一 TEL 〇四七二―五二―五五八九</p>	<p>二回生 (栖本)</p> <p>井上 源夫</p> <p>与野市大戸六八五 TEL 〇四八八―五二―〇四七〇</p>	<p>二回生 (本渡)</p> <p>井上 正</p> <p>春日部市新方袋一八八五 TEL 〇四八七―六一―六一九六</p>	<p>一回生</p> <p>尾田 耕之</p> <p>他 有志一同</p>
<p>四回生 (本渡)</p> <p>林田 セツヨ</p> <p>東京都杉並区荻窪五の七の一〇 TEL 〇三―三三九八―二三三九</p>	<p>四回生 (本渡)</p> <p>山口 康徳</p> <p>川口市柳崎四の一四の一五 ウイズ東浦和四〇三 TEL 〇四八―二六二―五〇二五</p>	<p>四回生 (牛深)</p> <p>濱邊 昌洋</p> <p>八千代市八千代台北一六の一五の十一 TEL 〇四七四―八二―七七七一</p>	<p>四回生 (御領)</p> <p>田口 雅祥</p> <p>他 有志一同</p>	<p>三回生</p> <p>山内 亀典</p> <p>東京都品川区南大井六の一八の一の二三三三 TEL 〇三―三七六三―六八六六</p>	<p>二回生 (本渡)</p> <p>中村 和子</p> <p>東京都世田谷区豪徳寺二の二〇の一〇 TEL 〇三―三七〇六―二二三三</p>	<p>二回生 (宮田)</p> <p>山並 一太</p> <p>越谷市袋山一九四八の七 TEL 〇四八九―七七―六一一七</p>	<p>二回生 (本渡)</p> <p>宮本 敏夫</p> <p>横浜市戸塚区倉田町一七四二の三 TEL 〇四五―八六一―二九六三</p>
<p>五回生 (牛深)</p> <p>佐々木 猛二</p> <p>町田市南成瀬七の一三の二 TEL 〇四二七―二六―五九九一</p>	<p>五回生 (都呂々)</p> <p>酒井 孝幸</p> <p>我孫子市中峠三七五九の八 TEL 〇四七―一八八―八〇二〇</p>	<p>五回生 (佐伊津)</p> <p>小川 矩正</p> <p>横浜南区六ツ川二の三の一九五 TEL 〇四五―七七一―三七九〇四</p>	<p>五回生 (志柿)</p> <p>江崎 政継</p> <p>東京都練馬区東大泉六の七の三六 TEL 〇三―三九二四―六八九七</p>	<p>五回生 (高浜)</p> <p>江崎 康彦</p> <p>東京都世田谷区豪徳寺二の二〇の一〇 TEL 〇三―三七〇六―二二三三</p>	<p>五回生 (手野)</p> <p>岩崎 八男</p> <p>和光市新倉七九六 TEL 〇四八六―六一―四三二二</p>	<p>五回生 (一町田)</p> <p>稲田 伝</p> <p>高崎市下新倉七九六 TEL 〇四八六―六一―四三二二</p>	<p>四回生 (本渡)</p> <p>山内 須賀子</p> <p>清瀬市松山三の六の一五 TEL 〇四二四―九一―四八〇七</p>
<p>六回生 (河浦)</p> <p>太田 昭博</p> <p>川越市かわつる三芳野一の一の四〇三 TEL 〇四九二―三三―一〇四九</p>	<p>六回生 (富岡)</p> <p>荒木 克也</p> <p>船橋市三山一の二八の二 TEL 〇四七四―七五―二五六六</p>	<p>五回生 (本村)</p> <p>森 廣司</p> <p>浦安市富士見五の七の一〇 クリークワン四〇一 TEL 〇四七三―五五―八四九四</p>	<p>五回生 (鬼池)</p> <p>宮崎 大和</p> <p>土浦市白鳥町九七八の一三四 TEL 〇二九八―三二―二六二六</p>	<p>五回生 (坂瀬川)</p> <p>廣田 武史</p> <p>船橋市藤原町六の三の八 TEL 〇四七四―三九―〇二一一</p>	<p>五回生 (本渡)</p> <p>玉田 元康</p> <p>稲城市坂浜二九八五 TEL 〇四二三―三一―二三九二</p>	<p>五回生 (本渡)</p> <p>武田 一士</p> <p>高崎市倉賀野町四九五の二 TEL 〇四二三―四六―三一九六</p>	<p>五回生 (本渡)</p> <p>清水 照夫</p> <p>松戸市栄町三の一五四 TEL 〇四七三―六五―〇六四一</p>
<p>六回生 (大道)</p> <p>村上 賢一</p> <p>草加市原町二の一の一〇五 TEL 〇四八九―四二―二六八六</p>	<p>六回生 (本渡)</p> <p>蓑田 怜志</p> <p>松戸市栄町四の二二五の七 TEL 〇四七三―六三―二五二七</p>	<p>六回生 (小宮地)</p> <p>松下 一哉</p> <p>横浜市中区東山田町一四一三 TEL 〇四五―五九二―七五三三</p>	<p>六回生 (小宮地)</p> <p>福田 稔</p> <p>小金井市中町三の一五の二三 TEL 〇四二三―八一―五七〇八</p>	<p>六回生 (大浦)</p> <p>光崎 親一</p> <p>流山市若葉台五八の一四九 TEL 〇四七二―一四―五一七三</p>	<p>六回生 (楠浦)</p> <p>浜 了二</p> <p>東京都葛飾区奥戸三の三の一九 TEL 〇三―三六九六―七三八三</p>	<p>六回生 (都呂々)</p> <p>西田 九仁夫</p> <p>新座市栗原一の一の一九 TEL 〇四二四―七三―七五九七</p>	<p>六回生 (坂瀬川)</p> <p>鶴田 芳久</p> <p>東京都板橋区高島平五の四五の一三 TEL 〇三―三七九五―五四一六</p>

祝 創立百年

<p>六回生 (大江)</p> <p>山下 公輔</p> <p>東京都杉並区天沼三の二六の六 TEL 〇三三三九三三二九三〇</p>	<p>七回生 (本渡)</p> <p>株式会社大幸ハウジング 宅地建物取引主任者</p> <p>黒沢 淳</p> <p>千葉市緑区大木戸町二の二の二九 TEL 〇四三二二九四一八八七</p>	<p>七回生 (志柿)</p> <p>江崎 欣二</p> <p>川崎市多摩区生田三の二〇の六 TEL 〇四四一九三三三六二一八</p>	<p>七回生 (城ヶ原)</p> <p>岩崎商事株式会社 取締役 岩崎 良昭</p> <p>和光市下新倉六四三 TEL 〇四八四一六一七三三一</p>	<p>七回生 (本渡)</p> <p>東京都副知事</p> <p>檜垣 正己</p> <p>多摩市聖ヶ丘一の五の四</p>	<p>七回生 (本渡)</p> <p>洲崎 千尋</p> <p>横浜市戸塚区名瀬町七八三の三六 TEL 〇四五八一一二五六六</p>	<p>七回生 (手野)</p> <p>寺崎 典男</p> <p>船橋市飯山満二の四一八の三二 TEL 〇四七四一六九一四〇三二</p>	<p>七回生 (本渡)</p> <p>松崎 一太</p> <p>我孫子市つくし野七四一の三の二の二〇六 TEL 〇四七一一八四一三六九二</p>	<p>七回生 (下田)</p> <p>西嶋 秀邦</p> <p>横浜市緑区鴨志田町五五〇の四 TEL 〇四五一九六二一八六二六</p>
<p>八回生 (手野)</p> <p>株式会社ユーユー 取締役 井上 毅</p> <p>東京都千代田区岩本町二の六の二二 TEL 〇三三三八六二一八六一五</p>	<p>八回生 (高浜)</p> <p>瀝青建材株式会社 営業部長 宮口 泰</p> <p>東京都千代田区神田佐久間町二の四 TEL 〇三三三八六一二七〇六</p>	<p>八回生 (本渡)</p> <p>雪印乳業株式会社 関東統括支店 課長 益田 幸二郎</p> <p>東京都新宿区本塩町一四 TEL 〇三三二六六一二四七九</p>	<p>八回生 (下浦)</p> <p>サンシン電気株式会社 取締役 石井 雅晴</p> <p>東京都練馬区豊玉上の一の八の四 TEL 〇三三三五七四七四七〇</p>	<p>八回生 (本渡)</p> <p>コニシ株式会社 東京支店 技術部長 海雲 曠</p> <p>東京都台東区東四の二八の二 渋沢ビル TEL 〇三三五六八八二二〇一</p>	<p>八回生 (手野)</p> <p>天高OBの店「アトリエ・ユキ」</p> <p>岡本 豊子</p> <p>東京都中野区中野五の五二の一五 TEL 〇三三三三八九一四四八五</p>	<p>九回生 (富岡)</p> <p>エヌエスユニ株式会社 取締役 山下 用三郎</p> <p>東京都世田谷区駒沢三の一四の五 TEL 〇三三三四一三一六二六二</p>	<p>九回生 (都呂々)</p> <p>松崎 武久</p> <p>いわき市常磐上湯長谷町五反田三二〇 TEL 〇二四六一四三二六九〇八</p>	
<p>九回生 (本渡)</p> <p>株式会社かつみ商会 取締役 大田 勝美</p> <p>東京都台東区上野五の三の二二 TEL 〇三三三八三二二五九〇二</p>	<p>九回生 (小宮地)</p> <p>株式会社富永サービス 取締役 松田 修身</p> <p>川口市青木西五の二五の一〇 TEL 〇四八二一六五一六六四八</p>	<p>九回生 (本渡)</p> <p>中西企画 中西 靖</p> <p>船橋市高根台四の一三の二二 TEL 〇四七四一六一二一八四三</p>	<p>九回生 (本渡)</p> <p>中嶋 正毅</p> <p>小平市大沼町一の四〇七 TEL 〇四二三一四一一九四〇七</p>	<p>十一回生</p> <p>木原 理一郎</p> <p>他 有志一同</p>	<p>十二回生 (本渡)</p> <p>山田 清</p> <p>千葉市美浜区幸町一の三の三〇六 TEL 〇四三二二四七一一三四七</p>	<p>十三回生 (鬼池)</p> <p>山本清税理士事務所 税理士 山本 清</p> <p>東京都中央区日本橋箱崎町一六の十一の二〇二 TEL 〇三三三六六一九〇一</p>	<p>十三回生 (本渡)</p> <p>キザイ株式会社 取締役 高木 勲</p> <p>東京都中央区日本橋小伝馬町一の一 TEL 〇三三三六六一八六三五</p>	
<p>十三回生 (本渡)</p> <p>オプトインター株式会社 取締役 板垣 寿郎</p> <p>東京都渋谷区渋谷一の一九の五 TEL 〇三三三四〇六〇八二〇</p>	<p>十三回生 (本渡)</p> <p>株式会社オエーム 取締役 門東 政幸</p> <p>東京都板橋区上板橋三の一四の十一 TEL 〇三三三三三七二七〇一</p>	<p>十三回生 (牛深)</p> <p>池田 修一</p> <p>東京都港区新橋六の九の一九 TEL 〇三三三三三三三〇四二二</p>	<p>十六回生 (本渡)</p> <p>沖繩文化シャッター株式会社 部長 大塚 公男</p> <p>沖縄市島尻郡豊見城村根差部六六七 TEL 〇九八八五〇一六一二六</p>	<p>十八回生 (御領)</p> <p>(キングレコード) 見咲 えつ子</p> <p>大宮市堀の内町一の六〇六sの二〇一 TEL 〇四八一六四九一七二四八</p>	<p>二十一回生 (高浜)</p> <p>ファイル事務器株式会社 営業部長 河原 照文</p> <p>東京都千代田区三番町二四の四 TEL 〇三三三三七〇七七八一</p>			

同窓生の近況

描いている、書いている、作っている

梶原嘉展(旧天中三十五回)

本渡は、「列島ぶらりスケッチ」という二冊目の自作画(カラー絵)と随筆のシンプルでお洒落な本を自費出版した。六十八歳の大先輩である。民間企業を退職した後、時間の合間をぬって旅した温泉や美術館の印象をまとめているが、読むものに旅心を感じさせる。趣味に生きるも企業戦士の上手な生きかたである。

あのことこのこと

勤務していた日本が忘れられず平成六年帰国。現在キザイ株式会社で事業を営んでいる。

孫に読んで聞かせようと買ってきた童話集の作者紹介欄をみると、天草生まれとある。

退社後、産能大学、中小企業大学の講師や講演、著述などで大忙し。余暇は、ゴルフ、スキーを楽しむとある。奥様は、娘さんと山登りや温泉めぐり、海外旅行と、何となく楽しい生活である。専門は「たのしいシニアライフの過ごし方」。

歩いている、登っている、楽しんでる

同級生の中で早く孫に恵まれた江崎政経(天高五回生・志柿)は、永く勤めた機械メーカーをリタイアの後、悠々自適の生活。天五会のため後として労を惜しまない人柄に人望が集まっている。腰痛のため好きなゴルフの腕も湿りがちとか。近頃は、近くに住む三人のお孫さんと一緒に遊ぶのが何となくやまやまい。

金子秀明(天高二十一回生・本渡)日本テレソフトの社長。昨年、福祉機器「点字情報システム」を開発し、中小企業新技術・新製品賞を受賞した。なかなかの実業家である。中学、高校時代の友達と設立した「天草さかた協同組合」の発起人でもある。

長年、明治大学の学生の就職関係の仕事で活躍した西功(天高二回生・牛深)は、平成七年十一月勇退したが、平成八年七月二十三日、「西功君を囲む会」が日本工業倶楽部で開催された。全国の大手就職関係をはじめ民間企業のトップ、人事関係者など三百名が参加。日経連の諸井度副会長及び井戸和男天理大教授の講演の後、パーティが開かれたが、和やかな、温かい会であった。行き過ぎた学生の青田刈りと優秀な人材の確保を求める企業側と「就職協定合意書」によって企業、大学双方の健全化を保った立役者として、みなさんからその功績が讃えられていた。

高木勲(天高十三回生・本渡)は第一パン屋のアメリカ合衆国ハワイ工場に十二年間

サラリーマン生活を勤め上げた、豊かな第二の人生はいったのが古城守一(天高五回生・大矢野)。東芝プラントを

ユーモラスに語るご本人は、重成公、禅僧鈴木正三(重成公の兄)を派遣し、天草の再興に当たられた。四本寺(しほんじ)とは、東向寺(本町)、国照寺(志岐)、崇向寺(二町平)、円性寺(栢本)。

坂本英貴(天高四十回生・佐伊津)は平成七年三月からニューランドの日本大使館勤務になった、お手紙をい

三鷹の佐藤恒子(高女九回生・大道)からは会報をお送りする度に会報の御礼と励ましの手紙をもらっている。ご主人と病院通いが日課となっているとのこと。

天高十五回生の松尾弘美(坂瀬川)は福島県に居を構えて二十五年。二人の子どもを育て終わり、現在福島県婦

行政改革推進員ほか、各種ボランティア活動をしながら華道の指導、週に二、三回のテニス、暇を見つけての山登り、木目込み人形作りと仲間和も広がり超高齢社会に向けての生涯学習中。やりたいことを自由にやらせてもらえる幸せを、ご主人はじめ家族に感謝しつつ日々を送っている。

旅行業のかたわら、長い間、関東支部の事務局長を勤め基礎を築いた西田九仁夫(天高六回生・都呂々)は、先般、定年退職したが、旅行の斡旋業を継続すること。また、関東支部を長い間、支えていただいている副会長森下一人(天高二回生・二江)は、去

平成七年十一月和光製薬(株)創立三十周年記念を祝った。三十年前といえば日本経済のどん底の時代であり、これまでの苦労は相当なものだったに違いない。これから

のますますの発展を願ってやまない。

廣田和史(天高四回生・坂瀬川)は茨城に住んで二十三年になる。東京まで片道六〇キロ、毎朝立ちつ放しの通勤地獄、よくも勤めあげたもの

だ。庭先には「がごうり」も二〇年は続いている。天草では子供の頃、ご飯のおかずだったが、長じて酒の友となり、今ではスタミナ源として欠かせない。今年は、陽射しが強く豊作である。今朝は、どれを食べるかな、夏の朝は「がごうり」で始まる。

江川満夫(天草四回生・本渡)は天高卒業後四十四年、昨年八月で現役を引退。宮城県の田舎でのんびり生活を考えたが、一人娘も嫁になり、痴呆症予防の刺激を求め仙台市へ引越した。現在は年金受給者協会のコンペ・毎日の散歩・街の周囲の見聞を楽しむ第二の人生である。

天高四回生の女性たちは出会って五〇年を記念し、三月二十八日のお昼に新宿の「松澄」で本渡高女最後の女学生たちの同窓会を開催。卒業以来初めての出席の方もいて楽しい話も尽きず、出席者十六名全員が揃って席を「滝沢」に移し、夕方まで「又、会にしようね」と再会を約して別れた。

塚越睦子(天高五回生・本渡)は、三十七年間勤めた会社をやめ、カメラが趣味の主人と旅行や近郊のハイキングを楽しんでいる。今年は東ヨーロッパに出かけ、中欧の中世の名残を残した美しい街並みと豊かな文化に感動し、数年先の海外旅行のため「六十の手習い」として英会話を始めた。

九州石油特約店 株式会社ミスミサービス 代表取締役 三角商治 四回生(本渡)

五島耳鼻科医院 町田市玉川学園二の八の二三 TEL 〇四二七二五八七二

梅村和比己 四回生(島子) 東京都渋谷区広尾一の一〇二 Aios広尾ビル七〇二 TEL 〇三三四〇八六一 FAX 〇三三四〇〇三九〇

HIRRO総合企画 茨城県稲敷郡妻崎町高見原三の四の三七 TEL 〇二九八七四一三四〇〇 FAX 〇二九八七四一三四四三

廣田和史 四回生(坂瀬川) 茨城県稲敷郡妻崎町高見原三の四の三七 TEL 〇二九八七四一三四〇〇 FAX 〇二九八七四一三四四三

日成技建工業株式会社 代表取締役 若松力 七回生(姫戸) 東京都杉並区下井草五の一四の一九 TEL 〇三三三九六一八二九五

味ふるさと モノふるさと 保存版

故郷忘れ難く候。少年少女時代の思い出に、天草の味覚や産物を紹介するページです。今回はとりあえずこれだけを集めてみました。季節を外れてしまった味覚もありませんが、情報を保存しておいてつぎの機会にぜひ、利用下さい。ふるさとを産物を取りもって、自分だけひそかに味わって喜んでいる同窓生の方、皆さんのために品物、値段、入手方法などをどうぞお知らせ下さい。

倉岳町

くらたけシモンは、南米原産で、天然ミネラルやビタミンをたっぷり含む白米です。倉岳町で栽培され製品化したシモン製品は、健康食品としていまブーム呼んでいる。通信販売も受け付けている。

販売店 天草郡倉岳町大字棚底1786・4株くらたけ ☎0969・64・3500

・商品と価格
シモンどんセット(12食分) 3,000円
シモンラーメンセット(14食分) 3,000円
シモンラーメンセット(12食分) 1,500円
シモン茶(100g) 800円
シモンドレッシング 450円
シモンゴールド(150錠) 1,800円

松島町

ほしからいも から芋を1センチ位の大きさに切り、蒸して乾燥させたもので、昔からの保存食。子供のおやつや餅にいれたりして食べられている。白く粉を吹いているのが特徴で、そのまま食べたり、ホットプレートで食べるのもおいしい。

自然食なので安心して食べられる。町内各販売店1袋500円

ぶえん寿司 にんじん、ゴボウ、椎茸、切り干し大根など混ぜ込んだごはんを混ぜ、ちょうどちらし寿司のようにする。その中に1〜2時間ほど酢につけ込んだ生の刺身を混ぜ込み、寿司を手で押し、食べるときはしゃもじで切って皿に盛りつけていただく。ちらし寿司はどこにでもあるが、ぶえん寿司は松島でよく作られ、特にお祭りの前夜祭(こや)やお祝いなどに作られる。販売はされていないが、各旅館で宴会などの時だされる。

龍ヶ岳町

ちりめんじゃこ・イロコ カタクチイワシ・ヒライワシの稚魚。カルシウム不足の昨今カルシウムたっぷりなヘルシーな食材として人気上昇中。ちりめんじゃこは大根下ろしといっしょに佃煮に。いりこは、味噌汁など汁もののだしにとろろ。酒の肴にそのまま食べると潮の香りが漂ってきそう。お土産にも大変喜ばれます。

販売店 龍ヶ岳高戸 1kg

本渡市

本渡市は6月1日から特産のボンカンワインを原料にした「ボンカンワイン」祈りの島のワインを、九州以外の方には牛深ポ

ンカンワイン」を「祈りの島のワイン」のネーミングで発売した。

ワインは、ボンカンだけを原料にした白ワインと白ワインにオレンジジュースを加えたオレンジワインの2種。ラベルは天草四郎陣中旗の中に描かれている聖杯をモチーフに、ボンカンの木と実が描かれている。

720ml白1,000円
オレンジワイン1,200円
アルコール10% 池田商店 ☎0969・23・2251
天草郡内酒販売店

阿漕町

あじのみりん干し 半日天干しのため生干し。全て手作り、小骨を丁寧にとつてあるので子供から老人まで食される。単価300円

販売店 うらもと屋

有明町

有明町の干しダゴ料理は、百年近い伝統料理。干しダゴをぬるま湯で戻し、きんぴらの具に使ったり、混ぜご飯の具とする「たご飯」は絶品。こくがあり、さっぱりした味がする。「干しダゴ」のユーモラスな風景は、初夏を彩る風物詩でもある。

販売店 リッブランド物産館
住所 天草郡有明町上津浦1955
☎0969・53・1565

天草おさかな組合

天草の水産の流通、販売を促進しようと本渡市の水産業者など六社が「天草おさかな組合」を発足させた。これまで加工業者が個別ルートで販売していた商品を「天草ブランド」で売り出すのが狙い。「天草おさかな組合」をつくり全国へ通信販売する。参加したのは地元加工業者のほか東京でコンピュータソフト会社を経営する天草出身者など、いずれも中学、天草高校の同級生。真鯛、はまち、かんばち、ひらめの刺し、ぶぐの一夜干し、海藻サラダ、内田皿山焼、いりこセット。車えび、海藻セットなど品揃えは豊富。

申込み先 天草おさかな協同組合
住所 〒863本渡市港町5-1
☎0969・22・50
5
05 FAX 0969・24・0269
0269
東京事務所 千代田区麹町1-8-1半蔵門MKビル
(株)日本ソフト内
☎03・3264・0800



牛深市

牛深といえば、さかな、はいや踊り等全国的に知られた土地である。市では、「ふるさと便」を始めて10年になる。ふるさと旬の味と香りの特産品を年2回(11月、5月)直送している。

特別会員は、上記特産品のほか、九州一円の方には年末に正月用として新鮮な鯛を、九州一円の方には年

住所 天草郡河浦町崎津 ☎09697・9・0255

生ずりみ 保存料や合成甘味料等は使用していない。

販売店 同うらもと屋

単価250円
あじの甘塩干し
半日天干し

株式会社 オートアベニュー

代表取締役 吉田 建 一 七回生(本渡)

〒一八八 保谷市富士町三の九の四
TEL 〇四二四一六七四三〇〇

データ・通信設備 総合設計・販売・施行・保守
山本電設株式会社

代表取締役 山本 忠 義 十五回生(城河原)

〒二二一 川崎市中原区市ノ坪五二八
TEL 〇四四一四三三一一八〇〇
FAX 〇四四一四三三一一八三八

代表取締役 中 嶋 昌加洲 十七回生(本渡)

本社 〒一〇五 東京都港区浜松町二の六の八
TEL 〇三一一三三三二二二
FAX 〇三一一三三三二二二

輸出入通関、倉庫、運送のご用命は！
新日本港運株式会社

代表取締役 伊 藤 日出喜 二十一回生(本渡)

〒一〇〇 東京都港区芝浦四の四の四
TEL 〇三一一三三三二二二
FAX 〇三一一三三三二二二

天草おさかな共同組合
組合長 前田 重博 二十一回生(本渡)

〒八六三 本渡市浜町五の五
TEL 〇九六九一一二一五〇〇五
FAX 〇九六九一一二一〇二六九

我が学年の活動状況

天中

三十五回

梶原 嘉辰

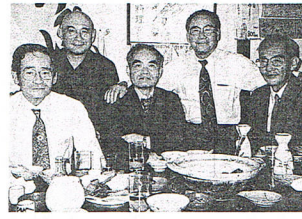
天中三十五回卒というの

は、終戦直前の昭和二十年三月に実は五年卒と四年卒という二組の学年が一緒に卒業した。後にも先にも中学四年卒というの、この年我々以外にはない。戦争末期の緊急措置であり、長崎県川棚の海軍工廠の動員先で、卒業証書も未だに貰えないまま、しかも上級学校への進学も七月まで止められて動員を解除して貰えなかったのである。

我々は昭和十六年四月入学でその年の十二月には太平洋戦争勃発という何とも因果な運命にあった。以来勤労奉仕や学徒動員と相継ぎ、学友の多くは予科練など軍の学校へ

進学。終戦後これらの学友は天中へ復学し、三十六回や三十七回卒業となった。

こんな経緯もあって、我々の同期会は入学の年を記念して一六会と呼ばれ、毎年ほとんど天草で開催されているが、首都圏在住の関東一六会は今十五名のメンバーで、ここ数年毎来毎来旧交を温めている。後二年で古希を迎える歳では、仕事も一線をリタイアした人が多く、それでも歯科医や会計士など自営業で頑張っ



シニアの入り口

天五会 古城 守一

私は昭和一行最後の戊戌年台湾で生まれ、太平洋戦争中疎開、大空襲被爆、終戦後命

からがら引揚げた郷里の天草では、戦後の物資不足で小麦粉を作る時に出るフスマのお粥や甘藷で飢えを凌ぐという

平和な今の日本では考えられない、苦しい辛い少年時代を過ごした。長じては世に猛烈サラリーマンと言われた企業

戦士の一人として日本の高度成長を支えて現役を退いた。物心ついてから、学校を出て会社生活をリタイアするま

ったもの、まさに戦後五十年に完全に重なる先が見え、或る程度時間が持てる様になる

四天会

廣田 和史

還暦記念の「四天会」を天草で開催し「次は百周年で逢おう」と約して三年、時の流れは実に速い。

四天会関東支部は約七〇名で、昨年久し振りに新宿で集まり、中には四〇年振りもあり、幼稚園よろしく名札をつけて、ヤア懐かしやで、青春の思い出話に花が咲き、年を忘れ、時間を忘れる楽しい一日であった。未だ現役で頑張っている人もいるが、ほとんどがこれまでの経験を生かしたセカンド・ライフ。

戦後復興期に企業戦士と言われ寝食を忘れて過ごしたものが、外に向かつてはスクラム

七回卒ということから、七草のようになくましく、個性豊かである。七回卒の特徴は、内

向かつては陣を組まないが、外に向かつてはスクラム

七回卒というところから、七草のようになくましく、個性豊かである。七回卒の特徴は、内

向かつては陣を組まないが、外に向かつてはスクラム

七回卒というところから、七草のようになくましく、個性豊かである。七回卒の特徴は、内

向かつては陣を組まないが、外に向かつてはスクラム

七回卒というところから、七草のようになくましく、個性豊かである。七回卒の特徴は、内

向かつては陣を組まないが、外に向かつてはスクラム

七回卒というところから、七草のようになくましく、個性豊かである。七回卒の特徴は、内

向かつては陣を組まないが、外に向かつてはスクラム

七回卒というところから、七草のようになくましく、個性豊かである。七回卒の特徴は、内

向かつては陣を組まないが、外に向かつてはスクラム

ている人もあれば、郷里へ帰ったり、旅行したり絵を描いたりして余生を楽しんでいる人もいる。



四天会関東支部 第74回 百周年記念

想い出となった年である。未だ六十三才、皆んな元気

これからが「四天会」の本番である。来年、また逢おう：四天会世話人

梅村和比己・廣田 和史 山内須賀子・林田セツヨ

七草会

洲崎 千尋

七回卒の特長は、内向かつては陣を組まないが、外に向かつてはスクラム

七回卒というところから、七草のようになくましく、個性豊かである。七回卒の特徴は、内

向かつては陣を組まないが、外に向かつてはスクラム

七回卒というところから、七草のようになくましく、個性豊かである。七回卒の特徴は、内

向かつては陣を組まないが、外に向かつてはスクラム

七回卒というところから、七草のようになくましく、個性豊かである。七回卒の特徴は、内

向かつては陣を組まないが、外に向かつてはスクラム

七回卒というところから、七草のようになくましく、個性豊かである。七回卒の特徴は、内

向かつては陣を組まないが、外に向かつてはスクラム

七回卒というところから、七草のようになくましく、個性豊かである。七回卒の特徴は、内

を組む。同窓会も誰かが言い出して、その時合いに奴は会えばいいと、大変好い加減卒年次である。しかし、最近知ったことだが、同級生の中に、海外あるが他府県からやってきた連中が多くなるというところ。香港、台湾、中国、満州、東京、福岡などとバラエティに富んでいる。七回卒が天草離れしたちよつと変わったセンスを持った、おもしろい集団であるのは、異国で生活を経験し、比較文化の目をもったこれらの仲間たちの影響から来ているのかも知れない。我々の高校時代は社会も生活も文化も大きく変わろうとする時期であった。そのためそれぞれがそれぞれの価値観に従って個性としての存在を主張してきた。自由な個性派が多いがお互い認め合っている。

高校を卒業し、上京して以来、気が向けば集まろうかと年に数回集まっている。特に吉田建二君や女性たちが支えを進める会「会員」「サラリーマン文化芸術振興会」会員などジャンルを問わず多趣味。好奇心人間を自負し多趣味。昨年は、井上先輩に触発されて季刊雑誌「三味人」に自らの実体験を綴って寄稿した「戦後五十年の中の私」と「第二の人生計画」が掲載され、不特定多数の人に読んでもらえるという、モノ書きの喜びと楽しさを一挙に体験し、書くのが嫌でない私に、また一つ趣味が増えた。人生の良し悪しは、六十歳からの過ごし方次第で決まるそうである。前述の趣味を中心として私のシニアへの仲間入りは、何とかうまく成功しそうな気配である。



編集ノート

八月下旬、大阪方面に所用出張したとき、あるデパートに立ち寄った。天中、天高創立百周年ポスター展と張り紙があり、アツと思いきや、各都道府県立高校で創立百周年を祝う時期に来ている。我が母校も十一月に百周年記念行事が開催されますが、わが天高が我が国の中心地区の天王寺高校と肩を並べて百周年を迎えることを知って感激しました。この記念すべき年に会報第三号を届けます。企業広告、名刺広告共に大勢の方々のご賛同を戴き有難うございました。編集委員 酒井孝幸

株式会社 日本テレソフト

代表取締役 金子 秀明 (二十一回生(本渡))

〒100-2 東京都千代田区麴町一-八七
TEL 03-3264-0800
FAX 03-3264-0880

〒100-2 東京都千代田区麴町一-八七
TEL 03-3264-0800
FAX 03-3264-0880

〒100-2 東京都千代田区麴町一-八七
TEL 03-3264-0800
FAX 03-3264-0880

〒100-2 東京都千代田区麴町一-八七
TEL 03-3264-0800
FAX 03-3264-0880

〒100-2 東京都千代田区麴町一-八七
TEL 03-3264-0800
FAX 03-3264-0880

〒100-2 東京都千代田区麴町一-八七
TEL 03-3264-0800
FAX 03-3264-0880

〒100-2 東京都千代田区麴町一-八七
TEL 03-3264-0800
FAX 03-3264-0880

〒100-2 東京都千代田区麴町一-八七
TEL 03-3264-0800
FAX 03-3264-0880

〒100-2 東京都千代田区麴町一-八七
TEL 03-3264-0800
FAX 03-3264-0880

〒100-2 東京都千代田区麴町一-八七
TEL 03-3264-0800
FAX 03-3264-0880

〒100-2 東京都千代田区麴町一-八七
TEL 03-3264-0800
FAX 03-3264-0880

〒100-2 東京都千代田区麴町一-八七
TEL 03-3264-0800
FAX 03-3264-0880

〒100-2 東京都千代田区麴町一-八七
TEL 03-3264-0800
FAX 03-3264-0880

〒100-2 東京都千代田区麴町一-八七
TEL 03-3264-0800
FAX 03-3264-0880

〒100-2 東京都千代田区麴町一-八七
TEL 03-3264-0800
FAX 03-3264-0880